

愛知医科大学加齢医科学研究所で病理解剖あるいは病理診断をうけた患者さんのご家族へ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	帯状疱疹後神経痛・帯状疱疹罹患と水痘帯状疱疹ウイルス（VZV）感染関連遺伝子・VZV 潜伏感染の関連解析
研究機関名	愛知医科大学医学部
研究機関の長	医学部長 若槻明彦
担当科等	加齢医科学研究所
研究責任者	（職名）教授 （氏名）吉田眞理
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	東京都医学総合研究所 池田和隆、国立感染症研究所 西條政幸 東京都健康長寿医療センター 村山 繁雄、国立精神・神経医療研究センター病院 齊藤 祐子、新潟大学脳研究所 柿田 明美
研究の意義・目的	水痘帯状疱疹ウイルス等の感染に関与すると予想されるヒト遺伝子多型とヒト三叉神経節および脊髄後根神経節での当該遺伝子発現および水痘帯状疱疹ウイルス等潜伏感染量の関連を検討します
対象となる患者さん	1993 年以降に愛知医科大学加齢医科学研究所で病理解剖あるいは神経病理学的診断をうけた患者さんとその親族の方。
研究の方法	ヒト三叉神経節および脊髄後根神経節での水痘帯状疱疹ウイルス遺伝子の多型および発現量を共同研究機関で解析検討します。 研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手および閲覧を希望する場合は下記問い合わせ先にご連絡ください。
研究期間	倫理審査承認日 ～ 2021 年 3 月 31 日
研究に用いる試料・情報	試料：組織（三叉神経節） 情報：臨床情報等
外部への試料・情報の提供	外部提供先及び提供方法 東京都医学総合研究所、国立感染症研究所送付 方法：郵送にて送付
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。
問い合わせ先	愛知医科大学加齢医科学研究所〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又 1-1 電話 0561-62-3311（内線 12091）担当者：（職名）教授（氏名）吉田眞理